

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	14	尊厳とプライバシーの確保 親しみをもって接している内に、次第に言葉がけが荒くなったり、不適切な言動が見受けられる場面がある。	職員一人一人が、ご利用者に対する言葉掛けが適切であるか省みて、全職員がご利用者の尊厳を傷つけないよう尊敬の念を持って接し、話しかけることができるようになる	外部評価の実施報告を職員会で行う際、理事長・管理者より、ご利用者に対する言葉がけが荒すぎることがある点、不適切な言動についての具体例をあげ、今後の対応や言葉遣いを省みるよう話をする。 職員との面談の機会を通じて、職員に対してアドバイスを行う。 朝会等の機会を利用して、日々、職員同士もお互いの言葉遣いについて考え、不適切な場合は指摘する機会を設ける。	6 か月	
2	9	思いや意向の把握 暮らし方の希望を記入する欄を設けているが、情報量が少なめである。	ご利用者一人一人の暮らし方の希望や要望をきちんと書面に残しておき、ケアへとつなげていく。	資料3のライフスタイルに関する項目に、積極的にご本人の暮らしへの希望や要望を記入して残す。 センター方式のC-1-2を利用して情報を残す。 記録に残したご利用者の要望・希望をケアプラン作成に繋げる。	12 か月	
3	2	事業所と地域との付き合い 運営推進会議参加やボランティア、災害時の連携等、事業所の理解者・協力者をが固定化されており、新しい人とのつながりがあまりないのが現状である。	地域の方やボランティアの方などと積極的に交流し、ホームに招き、ホームの協力者を増やす。	運営推進会議等の機会を通じ、ホームに地域の有識者等にお越しいただけるような機会を設ける。 ボランティアの方にお越しいただけるよう外部に赴いた際積極的に呼びかける。	12 か月	

注1)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="checkbox"/>	その他( )
2	自己評価の実施	<input type="checkbox"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="checkbox"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="checkbox"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	その他(自己評価のアウトカム項目及び事業所の現状と長所、課題について職員全員で考え、話し合った。 )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="checkbox"/>	その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	その他(運営推進会議でも評価結果について話し合う予定であるが、現在は未実施である。 )
5	サービス評価の活用	<input type="checkbox"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	その他(職員会議で「目標達成計画」について話し合い、取り組みについて意識統一を図った。 )